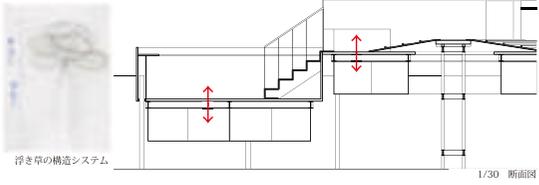


_02 水の上の観察デッキ

水上を移動しながら野鳥や植物を観察できるデッキを設ける。デッキは水量に対応し、デッキの目線を下げることで、新たな発見と空間体験ができる。

■ 浮き草システムの利用

浮き草は葉の中に空気を含み浮かんでいる。また、根は重りの役割をしている。これらの構造を利用して、デッキは水位に対応する。



浮き草の構造システム

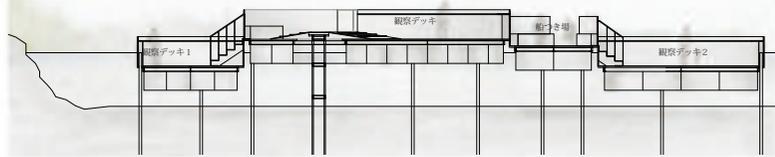
□ 自然実験槽

湖にいくつか実験槽を設ける。人工的に水質改善や、生物成長記録や生態系の観察を行う。

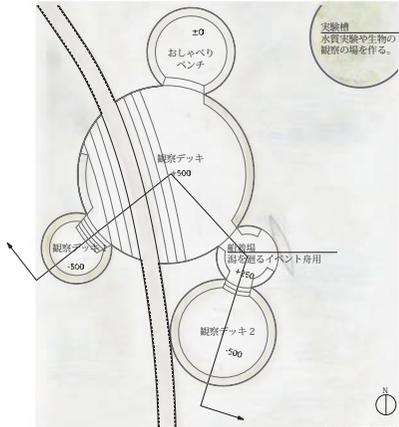
ex. 水草による水質改善

水草の根には極細の毛が生えており、そこがバクテリアの住みになる。また、栄養分を吸収するので、水質浄化の実験などを行う。
子供たちが水上で植物を育てての生物のつながりを理解する場を作る。

ex. 水上ビオトープ



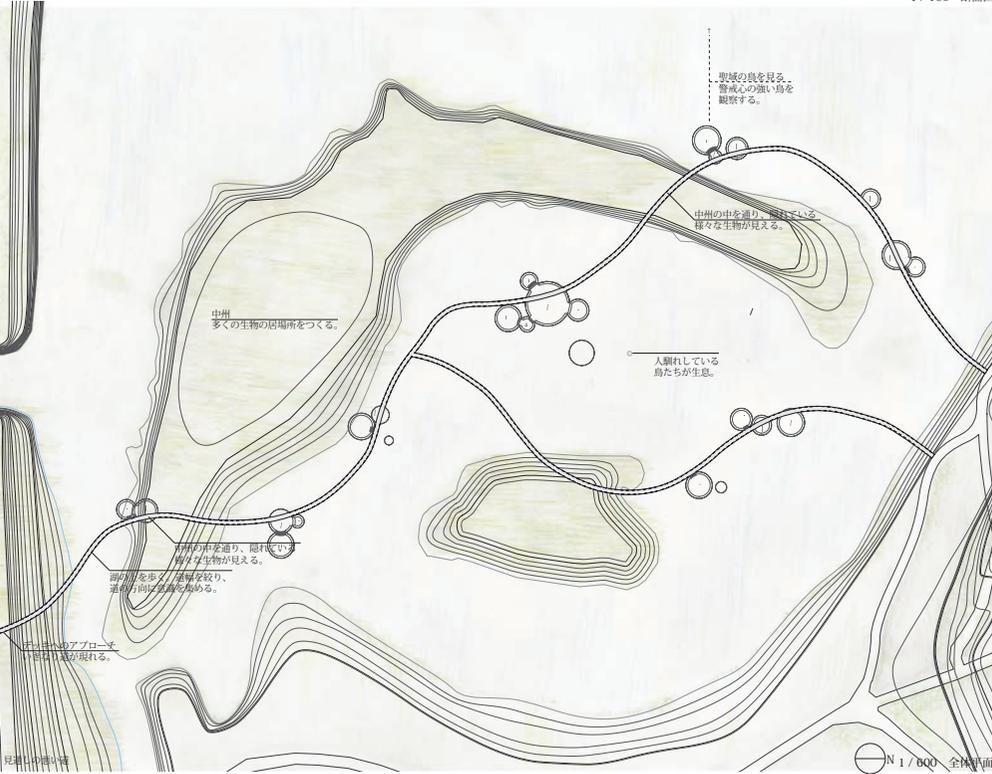
1 / 100 断面図



1 / 100 平面図



実験槽
水質実験や生物の観察の場を作る。



1 / 800 全図



_03 野原の学び舎

開放的な大きな空間を持つ学習施設、ワークショップや研究会なども行われる。地域ボランティア人の活動拠点となる。

■ 翼をイメージした屋根の構造

鳥の翼から構造をイメージする。鳥の翼の骨を2本の曲率を変えたアーチで表す。そこから、屋根に翼のような美しい曲面をつくる。翼に包まれた空間はおおらかに広がり、緩やかに外部空間とつながることができる。



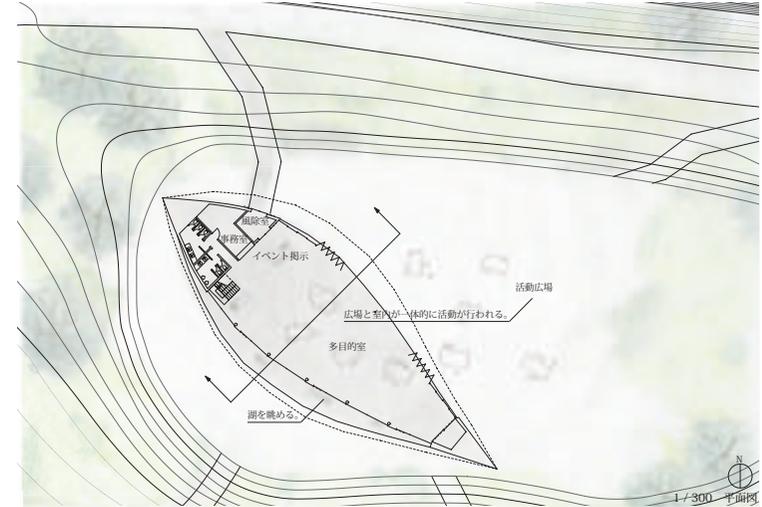
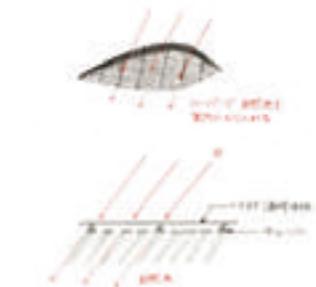
鳥の翼の骨と屋根のイメージ



鳥の翼の構造スタディ

□ 自然光を大屋根の中に取り入れるルーバー屋根

大空間にかかる大屋根は細かく入った木ルーバーが太陽光を優しく内部に入れる。



1 / 300 平面図



1 / 100 断面図

_04 森の展望塔

公園全体、地域をみわたせる展望台。公園内の植物、野鳥のギャラリーも設け、展望台に登りながら植物、野鳥を学ぶ。

□ 上環湖公園に生息する生物や植物

貝の外側を登るように展望塔を登る。また、塔の内部も貝殻の中にあるような螺旋空間が広がる。

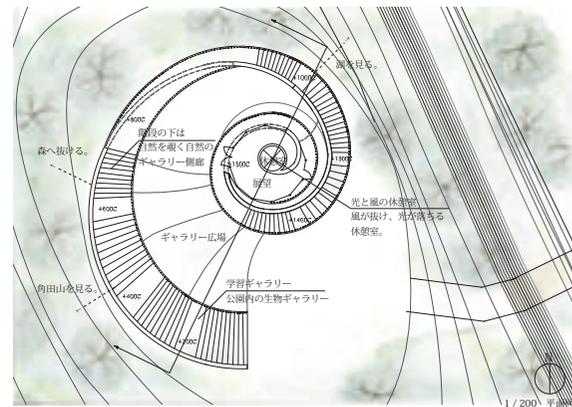


■ 螺旋階段

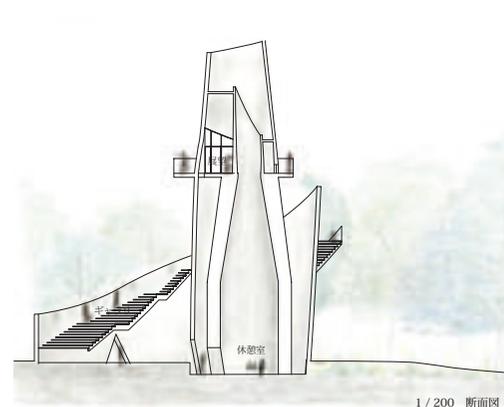
貝の外側を登るように螺旋階段で展望塔を登る。上環湖公園全体や地域を見渡す。

□ 風の循環システム

貝の外側を登るように展望塔を登る。また、塔の内部も貝殻の中にあるような螺旋空間が広がる。



1 / 200 平面図



1 / 200 断面図